

1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成28年3月1日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4690100047
法人名	有限会社 ピースアンドハーモニー
事業所名	グループホーム ローズタウン
所在地	鹿児島県鹿児島市下荒田二丁目1番16号 (電話) 099-284-1582
自己評価作成日	平成28年2月2日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://www.kaigokouhyou.jp/kaigosip/Top.do?PCD=46
-------------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	NPO法人自立支援センターかごしま福祉サービス評価機構
所在地	鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号
訪問調査日	平成28年2月24日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

日常の「生活」を送っていただけるように取り組んでいる。洗濯物をたたんだり、調理の手伝い等、出来ることに取り組んでいただくことでの動くことや話すことまたグループホームでの居場所が持てるように日々取り組んでいる。また臭いをさせない排泄ケアの徹底に取り組んでいる。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

- ・当ホームは、4階建ての2～3階にあり、デイサービスセンターも併設されている。運営母体が医療法人であることから、定期的な往診や緊急時の協力体制が整備されており、利用者及び家族の医療面における安心となっている。
- ・町内会の役員をして運動会などに携わっている。地域に出向いて認知症の話しもしている。婦人会からゴミ箱を、いつも寄贈して貰っている。
- ・利用者の高齢化・重度化が進む中で、できることは利用者に取り組んでもらう等、個々の力を活かして生活できるよう支援している。
- ・年1回消防署に来てもらい災害模擬訓練をしている。地域の住民にも呼びかけている。
- ・運営推進会議は関連施設と合同で開催し、行政・地域・法人関連施設等から多彩な出席者がありテーマを決めて意見交換等を行っており、ホームの状況や取り組みを発信しホームへの理解を得る機会となっている。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	日頃より掲げている理念の中に「地域」という言葉を入れ職員全員で共有し、実践へつながるように取り組んでいる。	地域密着型に見直した理念をホールや事務所内に掲示し、ホームのパフレットや便りにも掲載して家族等にも周知を図っている。職員は会議等で理念を基に日常のケアを振り返り、理念に沿ったケアの実践につなげている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	町内会への参加、地域行事への参加をしている。日常的に連絡なども取り合っている。	町内会に加入し、校区運動会や防災講習会等の地域行事に参加している。散歩や買い物で知人と挨拶したり、ホーム勉強会への住民参加や地域に出向いて認知症の話しもしている。ボランティアの受け入れ等、地域との日常的な交流に努めている。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。	運営推進会議にて認知症の方の介護法など聞き、理解や支援について取り組んでいる。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
4	3	<p>○運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>ご家族、地域包括支援センター、民生委員、かかりつけ医、町内会長など様々な方の参加をして頂き意見をサービス向上へ生かしている</p>	<p>会議は定期的に行なわれ、会議の案内を出す時に、テーマを伝え、当日は多数の出席と活発な意見が出されている。事業所の報告や外部評価の結果報告等を行い、ホームの情報発信の場としても活用している。</p>	
5	4	<p>○市町村との連携</p> <p>市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる。</p>	<p>わからないことなどがあれば相談など行い協力関係を築くように取り組んでいる。</p>	<p>介護保険関係や申請書類の手続きなどで役所に出向き、必要に応じ担当者に相談をして、アドバイスを受ける等、連携が取れている。地域包括支援センターからの研修案内があるので研修に出席したり、運営推進会議に地域包括支援センター職員の参加を得ている。市の介護相談員も毎年受け入れている。</p>	
6	5	<p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。</p>	<p>勉強会や日頃の仕事の中で身体拘束についての正しい理解について取り組んでいる。玄関は防犯の為オートロックである。出たい方はすぐに解錠している。</p>	<p>身体拘束廃止委員会で毎月事例を交えた勉強会を実施し、職員の理解を深めており、ケアの中で気付いたことはすぐ注意している。日常的に身体拘束はしないことを徹底している。玄関も施錠はオートロックになっているが、出入りは自由にできるようにしている。言葉については、お互いに注意し合っている。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
7		<p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている。</p>	<p>勉強会、会議などで虐待について学ぶ機会を設けている。虐待になる行為などにも改めて考え職員全員で防止に努めている。</p>		
8		<p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。</p>	<p>過去に事例はない。必要に応じて関係者と協力し支援出来るよう努めていく。</p>		
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。</p>	<p>入所前より退所指針の説明をし同意・理解・納得を図っている。実際の契約解除時においても事前に話し合いを設け十分な説明をしている。</p>		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	<p>日頃より利用者、ご家族が意見を、要望など表せるようにコミュニケーションを図っている。また玄関へ意見箱など設置している。</p>	<p>利用者からは、日常生活の中で思いを聞いている。家族からは多くの家族の出席を得るため行事と併せて家族会を開催したり、運営推進会議に交代で参加してもらう等、家族の要望等を聞く機会を工夫している。面会時には言いやすい雰囲気作りに努め、職員から近況報告を行ない併せて要望等を聞くようにしている。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	<p>会議など職員の意見を聞くように取り組んでいる。日常的にも意見を聴き運営に反映するよう取り組んでいる。</p>	<p>管理者は職員からの現場の声を大切にしており、話しやすい・働きやすい・相談しやすい雰囲気作りに取り組んでいる。職員会議でも意見や要望が多く出ている。毎月の全体会議で一人ひとりの発言の機会を設けており、職員の意見を活かして記録の簡素化に取り組み、チェックシートの見直しを行う等、運営に反映させている。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p>	<p>職員個々の実績や努力などの把握に努めている。希望の休みなども対応できるようにしている。</p>		
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>法人内外の研修や施設内研修の講師を職員が勤めてもらっている。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>グループホーム、病院、デイサービス、居宅支援事務所、デイケア、リハビリセンターなど交流を図り相互に向上していけるよう取り組んでいる。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	利用開始前より本人、ご家族との面談などを行い本人の安心を確保する様に取り組んでいる。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	利用開始前より本人、ご家族との面談などを行い本人の安心を確保する様に取り組んでいる。		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	利用開始前より本人、ご家族との面談などを行いその時必要とされるサービスについて検討している。また必要であれば他のサービス利用についても対応できるように努めている。		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	本人へ意見を求めることなど取り組んでいる。また意見を言えない、わからない方へも意向について日頃より考えることに取り組む、共に暮らしているという関係性を築いている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	共に本人を支えていく関係を築く為日頃より面会時など家族ともコミュニケーションを図っている。また毎月の便りなども作成している。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	面会などの呼び掛けなど行っているが実際は途切れてしまっている方が多いと感じている。	事業所の合同の行事等で知人との交流の機会を設けたり、同僚や教え子等の面会があり、部屋でお茶を飲みながら楽しく過ごしている。散歩の途中で買い物に寄り店員さんと話す等、馴染みの関係ができています。家族の協力で墓参りや理美容室の利用・行きつけの店での買い物等を行い、関係が途切れないような対応に努めている。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	手伝いや談話など一緒にすることで利用者同士の関係が出来るよう支援している。口論なども良くあるが良好な関係性が出来ている方も多くある。		
22		○関係を断ち切らない取り組み サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	サービス利用終了後も継続して相談など受け付けている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	思いや意向の把握が困難な方がほとんどであるが日々の生活から本人本位に検討できる様努めている。	家族からの情報を参考にしながら、会話や表情・仕草から本人の思いを把握するように努めている。気持ちがゆっくりしている食後とか、眠れない夜などに話しかけて思いや意向を把握している。意思疎通が困難な場合は本人の思いを推測して表情や行動を観察したり、家族から聞いたりして本人の思いに添って支援している。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活暦や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	これまでの生活を本人、ご家族から聞き把握に努めている。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	現状の把握については様々な記録を行い現状について把握している。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	本人、家族、かかりつけ医、職員など関係者と話し合いそれぞれの意見を基にして介護計画を作成している。	本人や家族の要望を聞き、主治医の意見を把握して、職員で担当者会議を実施し、介護計画を作成している。モニタリングを3ヶ月ごとに行い、6ヶ月ごとに見直しをしている。状況変化時にはその都度見直しをしている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		<p>○個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>	<p>ケア記録やカンファレンスなどにて情報の共有をし統一したケアを行い実践へ活かしている。</p>		
28		<p>○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p>	<p>デイサービスへ遊びに行くなど柔軟な支援が出来るように取り組んでいる。</p>		
29		<p>○地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している</p>	<p>近所の神社への散歩、近所のスーパーへの買い物など地域資源を利用し暮らしを楽しめるよう取り組んでいる。</p>		
30	11	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>月2回の往診以外でも本人の希望に応じて適切な医療が受けられるよう取り組んでいる。</p>	<p>本人及び家族の希望するかかりつけ医を契約時に確認し、全員が母体医療機関で受診している。月2回の往診及び定期受診を職員で対応しており、他科受診は家族の協力も得ながら、適切な医療が受けられるよう支援している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	<p>看かかりつけ医院に担当の看護師がいるため日頃より協力し適切な受診など行えるよう取り組んでいる。</p>		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	<p>入院時など病院との連携にて本人、家族が安心できるように情報交換など協力している。</p>		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>重度化については今後予想されることとして出来るだけ早い段階から話し合いを持っている。</p>	<p>契約時に重度化等の場合の事業所方針を説明している。状況変化時に家族へ主治医からの病状説明及びホームから日常のケアについて説明し、家族の意向を確認している。家族と話し合いを重ねながら、ホームでできる最大限の支援に取り組んでいる。現在の体制は重篤になり食事が取れない状況になるまで、ぎりぎりまで事業所で見ていく方針である。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>マニュアルの作成、勉強会の開催などにて職員全員が様々なケースにも対応できる様に取り組んでいる。</p>		
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>定期的な訓練をおこなっている。またマニュアルも作成し状況に応じての対応ができる様に取り組んでいる。地域へも協力をお願いし体制が出来ている。</p>	<p>消防署立ち会いと自主訓練を年1回ずつ、交互に昼夜間想定で実施している。同一建物内のデイサービスセンターと合同で避難訓練を実施し、避難経路の確認も行っている。消火器などの定期的点検もしている。地域の住民にも呼びかけ参加して貰っている。連絡網を活かした通報で駆けつける訓練などを夜間を想定して行なっている。非常用の備蓄は水・食料・インスタント物・缶詰類などが確保されている。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
36	14	<p>○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保</p> <p>一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている</p>	<p>「自分がされて嫌な事は、人にはしない」という法人の理念を常に心に留めながら、プライバシーについては勉強会を定期的にかけて繰り返し学んでいる。</p>	<p>接遇研修を実施しており、尊厳を守り人格の尊重に努めている。研修や勉強会に積極的に参加して資質向上を目指している。さん付けでの呼びかけや入室時のノック・トイレ使用時のさり気ない声かけ等、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応を行っている。</p>	
37		<p>○利用者の希望の表出や自己決定の支援</p> <p>日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている</p>	<p>日頃のさりげない会話の中からご本人の気持ちや思いをくみ取るように努めています。また、それが難しい方は、表情や態度によって推量しています。</p>		
38		<p>○日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>ご利用者の方の状態は、その日によって、または午前午後の時間帯によっても変化するものであり、細かな気付きが出来るように努めている。</p>		
39		<p>○身だしなみやおしゃれの支援</p> <p>その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している</p>	<p>ご家族と美容室に行かれる方や訪問理容を利用するなど個別に対応しており、衣類については、衣替えの時期に家族に依頼して交換してもらっている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
40	15	<p>○食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている</p>	<p>季節の行事食はもちろん、日常の昼食でもテーブルに調理器具を持ち込んで、焼きそばやお好み焼き作りを皆さんと楽しんでいる。</p>	<p>食事のメニューをテーブルに置いて食べたい物を選んで貰っている。希望があった物を、食事メニューに取り入れて喜んでいる。利用者に応じた食事形態にしている。個々の力に応じて、玉ねぎや野菜の皮むき等の下ごしらえや洗い物を職員と利用者が一緒に行っている。行事食や弁当持参の花見等で食事を楽しんでいる。</p>	
41		<p>○栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>糖尿病や心疾患などで摂取制限などがある方には、それにしっかり対応し、水分は多目の摂取を心掛けている。</p>		
42		<p>○口腔内の清潔保持</p> <p>口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている</p>	<p>毎食後のうがい、口腔ケアを徹底し、定期の歯科往診により口腔内や義歯の状態を把握し助言等を受けている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	チェック表で、当日の排泄や食事摂取、水分摂取量の把握をして、日勤帯では、全員がトイレでの排泄を行っています。オムツ類の枚数チェックも各々行い使用量の管理をしている。	排泄チェック表で排泄パターンを把握し、日中はオムツはしないと目標にしているので、トイレ誘導を行い、トイレでの排泄を支援している。夜間は状況に応じて、ポータブルトイレやオムツを使用している。失禁時は周りに気づかれないように支援して清拭やシャワー浴を行っている。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	食事面からは、牛乳やヨーグルトなどの摂取をすすめながら、不活発が原因にならないように適度な運動や歩行訓練を行っている。	/	/
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	入浴日は決まっているが、体調不良や気分が乗らない等の時は日にちをずらして気分よく入ってもらっている。	入浴は週3回を基本にしている。希望で浴槽に入ったりシャワー浴を行っている。嫌がる利用者がいても様子を見て声かけしたり時間をずらしたり、清拭に切り替えたり、無理強いしないようにして、翌日に変更して、なるべく浴槽に入れるように工夫している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、休息したり、 安心して気持ちよく眠れるよう 支援している	昼食後に30分から40分程度午 睡の時間を設けて、自室で休ん でもらっている。夜の入床案内 は、消灯時間まで当日の様子を みながら行っている。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の 目的や副作用、用法や用量につ いて理解しており、服薬の支援 と症状の変化の確認に努めて いる	医師、薬剤師から説明を受けて 処方箋で確認し、個人ごとに ファイルしてスタッフルームに 保管している。誤薬予防の為 に薬のセットは二重チェックを 行っている。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を 過ごせるように、一人ひとりの 生活暦や力を活かした役割、 嗜好品、楽しみごと、気分転 換等の支援をしている	洗濯物干しや調理の下ごしら えなど、出来る事を少しでも 全員にお願いするようにして、 皆さんに役割をもって頂くよ うに心掛けている。		
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望に そって、戸外に出かけられる ように支援に努めている。また、 普段は行けないような場所 でも、本人の希望を把握し、 家族や地域の人々と協力しな がら出かけられるように支 援している。	以前に比べて、近くの神社 まで散歩外出する方も限られ てきた。スタッフでの外出が 難しい場合は、家族にお願い して買い物や外食に出掛けて おられる。	気候の良いときは散歩をし たり日光浴をしたり、近くの 神社やスーパーマーケットへ 買い物に出かけている。出た がらない利用者もいるが、 初詣や花見・六月灯・地域 で行なわれる行事などに参 加し、できるだけ出かける ように支援している。家族 と墓参りや外食・温泉等に 外出する利用者もいる。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>お金については自分で管理することが難しいので、施設で預かり金として管理している。買い物に同行できる方は、本人の好きな物を購入している。</p>		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	<p>本人からの申し出があれば電話連絡をして機会をつくっている。面会が少ない方には、毎月の便りで訪問の機会をつくってもらうようお願いしている。</p>		
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>開設して10年が経過し、施設の設定等も更新時期を迎えており、その都度改修や物品の交換を行っている。排泄臭には特に配慮しており、速やかに後始末を行い、清潔を心がけている。</p>	<p>リビングは光が差しこみ明るい。空気清浄機や加湿器が置いてあり快適な環境となっている。臭いや刺激するような異音もなく、畳スペースやソファなども置かれ、ゆっくりくつろげるようになっている。玄関の花やリビングの雛飾り等で季節感を採り入れ、利用者が居心地良く過ごせるような工夫がされている。</p>	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>畳のスペースやソファなどを活用して、気楽に利用者同士のコミュニケーションの場を提供している。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもをを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>基本的に居室づくりは、本人と家族に任せている。馴染みの物を持ち込んでもらい、写真などによって安らげる空間作りをお願いし、こちらも心掛けている。</p>	<p>居室は木製のベッド・タンス・洗面台・エアコンが設置され、自宅で馴染んできた小物や家族の写真・置物のひな人形が飾られて季節感が出ている。テレビや加湿器・電動ベッド等、本人が必要な物を持ち込み、居心地良く過ごせるようにしている。部屋の配置は本人と家族が相談して行っている。</p>	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>利用者本人にとって、それぞれ何が危険で問題があるのかについては、日頃から話し合っている。リビングの手すりを活用して歩行訓練や機能訓練等を行っている。</p>	/	/

V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)		1 ほぼ全ての利用者の
		○	2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	1 毎日ある
			2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らしている。 (参考項目：28)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ全ての家族と
			2 家族の2/3くらいと
		○	3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ毎日のように
			2 数日に1回程度ある
		○	3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1 大いに増えている
		○	2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)		1 ほぼ全ての職員が
		○	2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての家族等が
		○	2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない